

ブナぶな考房の製本キットを使った

短辺綴じ 製本の仕方

絵本やアルバム、詩集など短辺綴じも易しく製本

ブナぶな考房 おぼせ 勝義

一、はじめに

最近では、紙の長辺綴じ製本から、詩集や絵本、写真やイラストのアルバム製本など、短辺綴じの製本希望が多くなりました。



当工房のブナぶな考房では、長辺綴じも短辺綴じも兼用できる、少し大型のキットを製作してご希望に応えてきました。しかし、板など材料代と送料が重なって、なんとか簡便で低額で製本できないか、と試行錯誤しながら考察してきました。

そして、下記のように、これまでの長辺綴じ製本キットに、短辺綴じ用補助板を考案し、短辺綴じ製本が容易にできるようにしました。

二、短辺綴じ製本の仕方

右の画像は、長辺綴じ製本で、本文束の背側を製本機に挿入設定した、いつもの状態です。

この製本機を使って、短辺綴じ製本をやってみましょう。



長辺綴じのときと同様に、短辺綴じ用に印刷した紙束の背側を下向きにして、キットに挿入し、紙束をきちんと揃えて、蝶ネジを締めて固定しましょう。



- ① 短辺綴じ用補助板を左右に立てて、製本キットをひっくり返して、補助板の上に立てます。



- ③ 以下は、長辺綴じのときと同様に、上側になった背にボンドを塗って、補強紙もしくは表紙を貼り付けて製本していきます。
下に敷いた補助板には、同じ材料の厚さ18mmの板を使い、安定した作業ができます。

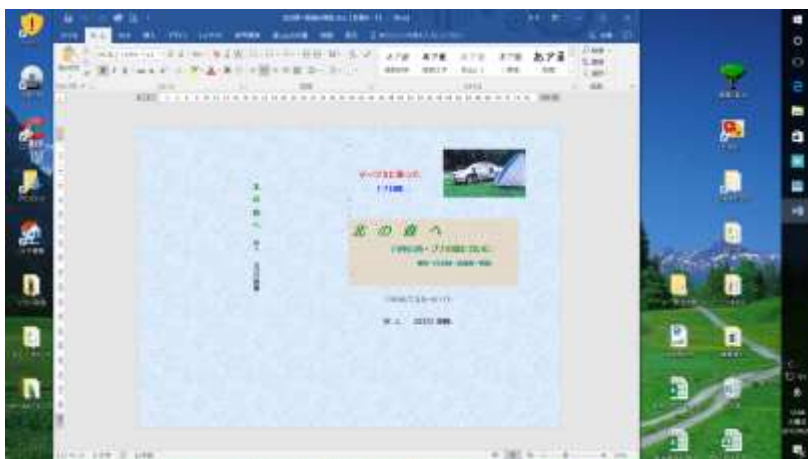
短辺用補助板 2枚	A5判用	300円
	A4判用	500円

三、 短辺綴じ用のL型表紙の作り方

例 A5判短辺綴じ製本の表紙づくり

- ① 紙サイズは、A4判、横向きレイアウトにして、好きなように、A5サイズの紙を画面に当てながら編集。背の文字も編集。裏表紙も同様に編集します。すなわち2枚になります。

下の画像は、ワードで表紙編集中のパソコン画面です。



- ② 表紙をプリントしたのが下の画面2枚。



- ③ 背の厚さを考慮して、その外側をカッターでカットし、背の部分を直角に折り曲げます。



裏表紙も同様にカットし折り曲げます。

- ④ 先ず、本文の背に裏表紙をボンドで貼り付け、その上から表表紙をボンドで丁寧に貼り付けます。
- ⑤ 蝶ネジを緩めて、冊子の状態にして、キットに挿入し、背が2mmほど上に出るようにして、蝶ネジを締めて固定し、背側を下にして不要な紙の上に敷きます。背をすっきりと接着させながら、不要な水分を吸収して乾燥が早く可能です。

編集や印刷設定、方法など、質問や相談は、下記へご遠慮なくどうぞ！

ブナふな考房 おばせ 勝義

〒816-0964 福岡県大野城市南ヶ丘5-4-7

でんわ 050-1197-2177 (全国から3分10円)

メール bunakobo@ybb.ne.jp

H P <http://www.bunakobo.com/>

*****20170509